

経済対策・生活対策関連事業 34事業 20億8,312万円

※新規事業や拡充した事業を中心に掲載しました。

◆産業都市の創造

| | |
|--|---|
| 農林水産振興がんばる地域応援総合事業 (4,590万円) 農林漁業者などの戦略的な取り組みに対し、補助します。 | 農村公園整備事業(2億8,770万円) 佐田町一窪田に、センターハウスや屋根付き広場などを備えた「飯の原農村公園」を整備します。 |
| 《新規》耕作放棄地再生事業(662万円) 意欲的に生産活動に取り組むJAアグリ開発(株)に、耕作放棄地を農地として再生するための業務を委託します。 | 十六島風車公園(仮称)整備事業(1億円) 学習棟などを備えた十六島風車公園(仮称)を整備していきます。 |
| 造林地被害木撤去費(2,000万円) 今年1月の降雪による市行造林地及び公社造林地の被害木を撤去します。 | 《新規》在住ブラジル人への通訳等支援事業(317万円) ポルトガル語の通訳や翻訳をできる体制をとり、雇止めなどにより困窮する在住ブラジル人を支援します。 |

◆都市・交流拠点の創造

| | |
|--|---|
| 《新規》橋りょう長寿命化修繕計画 策定費(900万円) 道路橋長寿命化の修繕計画を策定するため、橋りょう点検を行います。 | 河川内倒木撤去費 (1,800万円) 今年1月の降雪による市管理河川内の倒木を撤去します。 |
| 《新規》公園施設長寿命化計画 策定費(600万円) 都市公園施設の長寿命化計画を策定するため、公園点検を行います。 | 生活環境道路整備事業 (2億円) 年次的に実施している身近な道路改良工事を前倒して実施します。 |

◆環境先進都市の創造

| | |
|---|---|
| トキ分散飼育センター(仮称)整備事業 (2億4,000万円) 昨年12月にトキの分散飼育地に決定され、飼育ゲージや管理スペースなどの施設を西新町に建設します。 | 移動通信鉄塔施設整備事業 (5,180万円) 携帯電話不感地域を解消するため、多伎町頭名地内に地上局を整備します。 |
|---|---|

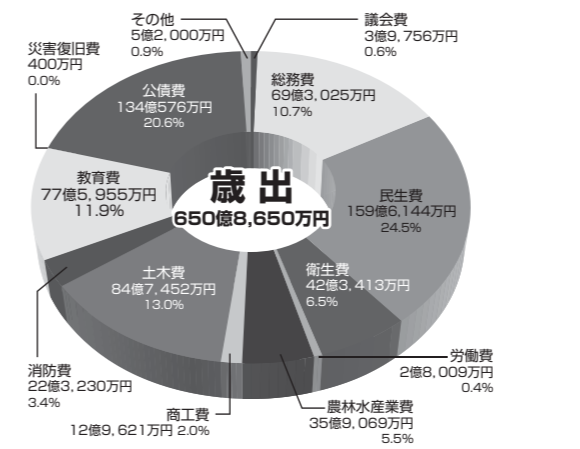
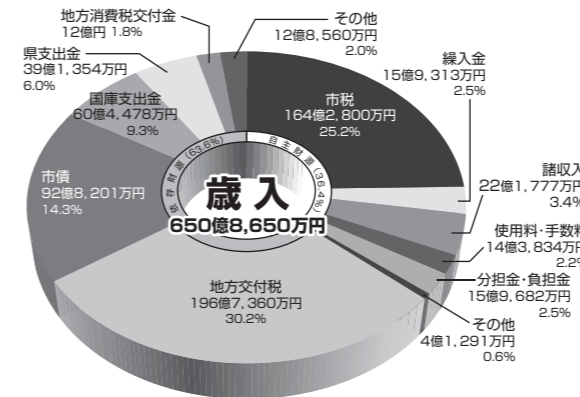
◆人材育成都市の創造

| | |
|---|--|
| 《新規》私立認可保育所施設整備費補助 (1億7,778万円) 民営化した平田保育所の改築整備に対して、補助します。 | 学校耐震化対策推進事業(7,780万円) 小中学校の校舎・体育館(小学校28棟、中学校4棟)の耐震診断を行います。 |
| 《新規》児童クラブ施設整備事業 (6,960万円) 平田コスモス児童クラブを整備します。 | 校舎・園舎リフレッシュ事業(7,890万円) 幼稚園・小中学校の校舎に腰窓転落防止用手すりを設置したり、遙堪幼稚園の屋根の改修を行います。 |

- 《新規》出雲弥生の森博物館展示準備費(600万円)
来春開館予定の出雲弥生の森博物館での開館特別展や常設展示などを準備していきます。
- 《新規》精神障がい者入院患者退院促進事業(250万円)
精神科病院などに入院している患者の退院や自立支援を促進するための業務を委託します。
- 《拡充》福祉タクシー事業(210万円)
視覚障がい者(1・2級)に対するタクシー券交付枚数を3枚/月から6枚/月へ増やします。

子どもたちや若者が夢と希望を持てる 「5つ星の出雲市」を目指して

新規施策に400万円 経済・生活対策関連に約20億円 6月補正予算



6月定例市議会で、平成21年度6月補正予算が原案どおり可決されました。今回の一般会計補正予算は、当初予算が骨格予算編成であったため、市長選挙後の政策的予算と、現在の経済危機および地域経済の状況を踏まえた経済対策予算などを中心に所要額を予算化しました。

一方で、出雲阿国座整備事業の継続費については、建設を中止することに伴い、平成21～22年度の年割額約28億円の全額を取り下げました。

なお、今回の補正額は、一般会計23億1,400万円の増額であり、市長選挙後の新体制のもとでの平成21年度の本予算額は、650億8,650万円となりました。平成21年度本予算額は、平成20年度当初予算額と比較すると4.3%減額となっています。また、特別会計では、国民健康保険事業特別会計で9,080万円の増額補正をしています。

新規施策事業 3事業 400万円

- 自治基本条例(仮称)制定検討費(100万円)
自治基本条例研究会(仮称)を設置し、自治体運営の基礎原則を定める自治基本条例の制定を検討します。
- 出雲ブランド戦略策定費(100万円)
出雲【IZUMO】という地域全体をブランド化していくための「出雲ブランド」の戦略を策定します。
- バイオマスタウン構想策定事業(200万円)
地域バイオマス(生物由来資源)の活用により環境共生型社会の構築を目指すとともに、産業活性化を図るためのバイオマスタウン構想を策定します。